

排水専用フレキシブルパイプ(塩化ビニール製) エバフリーシリーズ

AFP型・BFP型・CFP型

■施工・取扱いに関するご注意

- ①本製品は、一般の雑排水、雨水排水用です。それ以外の用途には、使用しないでください。
- ②特に、給水及び水圧のかかる場所や、常時振動が発生する場所には、使用できません。
- ③硬質部からジャバラ部になるところが、過大応力の集中源となりやすいため、注意して施工してください。
(※過大応力負荷時、破断箇所となり得る)
- ④ジャバラ部が破損する可能性がある為、保管中・施工中に、踏みつけたり、衝撃を加えたり、また、重量物をのせないでください。
- ⑤ホースを引っ張って機器を移動したり、ホースを取り付けたままの状態を機器を移動したりしないでください。
- ⑥製品の破損を防ぐ為、曲げ配管の場合は、「最小曲げ半径」以上の曲げ半径を確保してください。また「最大曲げ角度」以上には、曲げないでください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑦芯ズレ修正時は、「芯ズレ幅」以下で設置してください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑧接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。
- ⑨塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
- ⑩接続部分付近で極端に曲げた状態で使用しないでください。
- ⑪接続の際、引っ張り配管、ねじり配管にならないように接続してください。
- ⑫逆勾配にならないよう注意し、1/50以上の勾配を確保し、添え木、支持金具等で適正な支持をしてください。
曲げ部、配管長が長い場合などは特にご注意ください。
- ⑬ホースを鋭利なもので傷つけないように注意してください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。
- ⑭低温環境が想定される場合、管路全体で排水の流入側と排出側がふさがれた状態での満水凍結時におきましては、水が氷に変化する際の凍結膨張により、応力が集中しやすい本品のジャバラ部が破壊されることがあります。必ず排水管路全体で見たときに流入側と排出側がゴミ等でふさがったり詰まることがないように施工してください。
- ⑮熱気がこもった場所に保管すると変形する場合があります。保管する場合は直射日光を避け、冷暗所で保管願います。
- ⑯有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないでください。

■施工手順

- ①排水側配管と、本製品硬質部のそれぞれ両面の接続部に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、速やかにしっかりと差し込む。ただし、ジャバラ部には塩ビ管用接着剤を付着させないでください。
- ②反対側も同様に、各々の両面の接続部に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、しっかり奥まで差し込みます。接合直後、管の上に重量物をのせる等無理な荷重を加えたり、無理に曲げたりすると接着面が剥がれ、水密性を損なうことがあるため、接着部を養生してください。
- ③接着後は管路内の換気を十分に行いながら24時間以上放置し、塩ビ管用接着剤が完全に乾燥してから、通水試験を行ってください。

■使用温度条件

-20℃～50℃

各種排水専用配管、洗濯機パン用フレキ

エバフレキ

■施工・取扱いに関するご注意

LJH型 LJS型 LFK型

- ①一般家庭用洗濯機パン及び排水配管接続以外では使用しないでください。
- ②室内配管専用です。屋外では使用できません。
- ③排水専用につき、圧力配管には使用しないでください。
- ④製品に傷つける場合があるため、開梱の際、カッターナイフ等を使用しないでください。
- ⑤火気、高温、直射日光は避けてください。
- ⑥有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないでください。
- ⑦本製品が破損し、漏水する可能性があるため、保管中・施工中は本製品に衝撃を加えたり、重量物をのせたりしないでください。
万一、破損した場合は、使用しないでください。
- ⑧最小曲げ半径以下に曲げてのご使用は、ホースの性能を低下させ、ホースの耐用期間を短くするため、最小曲げ半径以上でご使用ください。最小曲げ半径の目安は、ホース外径の3倍以上(※LJH型のみ1.5倍)としてください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑨逆勾配にならないよう注意し、1/50以上の勾配を確保し、添え木等で適正な支持をしてください。
- ⑩接続部分付近で極端に曲げた状態で使用しないでください。
- ⑪接続の際、引っ張り配管、ねじり配管にならないように接続してください。
- ⑫ホースを鋭利なもので傷つけないように注意してください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。
- ⑬排水口からの鼠害(そがい)には充分留意してください。
- ⑭仕様の変更を予告なく行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

LJS型

- ⑮継手には直接ネジを切らないでください。また途中で切断し、使用しないでください。
- ⑯継手の材質に悪影響を及ぼす物質を塗ったり、接触させないでください。例えば、アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、シロアリ駆除剤等。
- ⑰接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。
- ⑱塩ビ管用接着剤は必ず清掃した管と継手との嵌合面の両面に薄く均一に塗布し、速やかに接合し、規定の時間、挿入力を保持してください。

LJH型

- ⑲継手には直接ネジを切らないでください。また途中で切断し、使用しないでください。
- ⑳使用する塩ビ管用接着剤等の有機溶剤を、ジャバラ部に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
- ㉑踏みつけや衝撃による破損を防ぐため、床を張る前の事前施工の場合は、本製品を接続後、床から支えを出すなどして、宙にうかせたまま放置しないでください。
- ㉒接着剤は塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。

LFK型

- ㉓パッキン部及びナットのネジ部にシーリング剤を塗布しないでください。
- ㉔ナットを締める場合に工具を使わないでください。部品を破損して水漏れの原因になります。

■施工手順

LJS型 〈洗濯機パン横引き用 VU/VP-50接続用〉

- ①トラップとの接続用カットパイプ(VP/VU50)を100mm以上の長さで用意します。
- ②エバフレキLJS型の両端に付属のバンドを締め付けない状態で差し込んでおきます。
- ③カットパイプ・エバフレキLJS型のそれぞれ両面の接続部(それぞれ40mm以上)に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、速やかにしっかりと奥まで差し込み、付属のバンドを嵌合部中央に位置し、管が変形しないように注意し、しっかりと締め付けます。
- ④同様の方法で排水側配管とエバフレキLJS型も接着し、管が変形しないように注意し、速やかにバンドを締め付けます。
- ⑤最後に、接着用パイプとトラップの接続部両面に塩ビ管用接着剤を塗布し、しっかりと奥まで差し込みます。

LJH型 〈洗濯機パン横引き用 VU/VP-50接続用〉

- ①排水側塩ビ管と、エバフレキLJH型の硬質ソケット部のそれぞれ両面の接続部(各々25mm)に塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着しないようムラなく塗布し、速やかにしっかりと差し込みます。
- ②次にトラップ側接続部は40mm以上、エバフレキLJH型の差込部は管端より25mm程度に塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着しないようムラなく塗布し、しっかりと差し込みます。
- ③施工後は24時間以上放置し、接着部が十分に乾いてから、使用してください。

LFK型 〈洗濯機パン縦引き用〉

- ①インナーに三角パッキンが均一に挿入されていることを確認してください。
- ②袋ナットを排水口ネジ部に締めすぎないように手で確実にねじ込んでください。
- ③ホース下端を排水口に差し込み、防臭キャップの上側が床に密着するよう折り返してください。

■使用温度条件

LJH型 LJS型 LFK型

0℃～50℃

一般排水用(無圧排水)

ハイスイホース UH型 / 専用の接続パーツ

■使用前のご注意

- ①EVUCブランド製品同士と組みあわせて使用することを前提として設計されています。EVUCブランド部品と組み合わせてのご使用を推奨します。あらかじめ、ご了承ください。
- ②ハイスイホースUH型は排水専用です。圧力のかかる場所(給水およびバキューム)では使用できません。
- ③ホースは環境温度、排水中の含有物質により性能、耐久性に大きく影響を受けます。
- ④排水中に薬品、薬剤、アルカリ、油、塗料等が含まれている場合、ホースの材質硬化、膨張等の急速な変化が予想されるもの(P.61耐薬品性データ参照)については、ご使用は避けてください。特に毒性の強い薬品、危険性の高い薬品(高濃度酸、高濃度アルカリ等)の場合は、絶対に使用しないでください。
- ⑤ホースは紫外線劣化により変色(黒色)、硬化、亀裂などが発生する場合がありますため、屋外でのご使用はお控えください。

■使用時のご注意

- ①最小曲げ半径(ホース外径の3倍)以下に曲げてのご使用はホースの性能を低下させるため、最小曲げ半径以上でご使用ください。
- ②取り付け部品付近で極端に曲げて使用しないでください。破損の原因となります。
- ③ホースに衝撃を与えたり、引き摺ったり、車両や重量物の下敷きにならないように注意してください。
- ④金属、コンクリートなどの固い物の角が当たる箇所及び、振動、屈曲等で他の物体と擦れる部分には、緩衝材、保護具等で保護し、ご使用ください。
- ⑤使用前には、必ずねじれや折れた箇所がないかご確認ください。
- ⑥ホースを引っ張って機器を移動したり、ホースを取り付けたままの状態、機器等を移動したりしないでください。
- ⑦ホースを鋭利なもので傷つけないでください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。
- ⑧配管時は、万一の場合に備えホースが破損しても、人体や周囲の設備(電気設備等)に影響が及ばないように配慮してください。
- ⑨排水口からの鼠害(そがい)には十分留意してください。
- ⑩塩ビ管用接着剤使用の際、塩ビ管用接着剤を接着箇所以外の部分に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
- ⑪ホースや部品、塩ビ管用接着剤の近くで焚き火やタバコなどの火気を扱わないでください。
※類焼する恐れがあり、火災の原因となります。

■保管上のご注意

〈使用前の保管〉

- ①ホースおよび部品は合成樹脂製のため、周囲温度が0℃～50℃以外の場所では保管しないで下さい。
※夏場の炎天下、または高温の車内等に放置したりすると変形の原因になります。
- ②直射日光が当たらない、湿度の低い冷暗所に保管してください。
- ③チリ、ゴミがホースに入らないよう両端にキャップなどを接してください。
- ④ホースを大量に積み上げたり、ホースの上に重量物を置かないでください。
- ⑤極端に曲げた状態で保管しないでください。折れた箇所がないかご確認ください。

〈使用後の保管〉

- ①使用後は、内部の残留物を水洗い等で除去してください。
- ②直射日光が当たらない、風通しのよい場所に保管してください。

■施工に関するご注意

①ホース切断

- 施工時の周囲温度は、0℃～50℃以外で行わないでください。
※製品の割れ、硬化、軟化の原因となり、危険です。
- 切断および施工時は安全な足場を確保してください。
- ホースの切断時は、ホースを傷つけないように刃物の取扱いに十分注意してください。
※ケガをする恐れがあり、危険です。
- ホースの切断面が直角でないと、接着不良の原因となります。ハサミまたは、カッターナイフ(電工ナイフ)で斜めにならないように切断してください。
- 切断時、ホースの内管が変形しないように、また芯線がはみ出さないように切断してください。